

テーマ1 授業3

公平について考えてみよう！



はらいちひろ な

原市紘奈さん



げんざい
現在は、
車いすを使用している。
小学生のころは、
歩くことはできたが、
大きくかた肩がゆれ、
うまく走ることが
できなかった。



あなたは どう思う？

小学校 3 年生

ドッジボール大会の時の話

ひろな
「**紘奈ちゃんには当てない**」
とくべつ
という**特別ルール**を作ろう
ていあん
という**提案**があり、
クラスのほとんどの子が**賛成**した。



はらいちひろな
原市紘奈さん

原市さんは、どう思ったかな？



はらいち

原市さんの気持ち

小学校3年生

ドッジボール大会の時の話



はらいちひろな
原市紘奈さん

ひろな
「**紘奈ちゃんには当てない**」
という**とくべつ**特別ルールを作ろう
という**ていあん**提案があり、
クラスのほとんどの子が**さんせい**賛成した。

ええっ、**こま**困ったなあ。
当てられないなんて、
ドッジボールじゃないよ。

この後どうなったと思う？



はらいち

原市さんの気持ち

はらいちひろな
原市紘奈さん

ある男の子が、「それじゃあ、^{ひろな}紘奈ちゃんは、つまらないと思います。みんなといっしょにやった方が、楽しいと思います。」と
言ってくれた。

思い切って、「みんなと同じようにやらせてください」と^{つた}伝えることができた。
みんなと同じルールでやったドッジボールは、本当に楽しかった。



どのようなルールだと みんなが楽しくきそ競い合あえるかな？

2年1組のしょうたさんは、
車いすを使っています。
運動会で2年2組と玉入れの
勝負をします。

どのようなルールだと、
みんなが楽しく競い合えるかな？



しょうたさんが玉入れをする時、むずか難しいことは…？



しょうたさんが玉入れで^{むずか}難しいこと

- 地面に落ちた玉を拾うこと
- すばやく横に動くこと
- しばふや^{じゃり}砂利の上を
動くこと



しょうたさん



どのルールだと楽しく^{きそ}競い^あ合えるかな？

- ① 全員いすに^{すわ}座って、いすを^{い どう}移動しながら玉入れをする。
- ② かごの近くは、しょうたさんしか近づいてはいけない。
- ③ しょうたさんに、玉をわたす係をつける。
- ④ しょうたさんと同じように2組の一人がキャスターつきのいすに座る。
- ⑤ しょうたさんの玉は、先にわたしておく。



しょうたさんに聞きました



しょうたさん

玉を投げるのは得意だけど、
拾うのは難しいです。
先に玉をもらえらると
うれしいです。
2組の人とも相談したいです。



2 組と決めたルール

しょうたさんに、
玉をわたす係(上級生)
をつける。



どうやってルールを決めたらよいのか？

「その子の気持ちになって、考える」

「自分だったらどうしたいか、考える」

「その子に聞いてみる」



ふりかえり

今日、心に^{のこ}残ったことを書こう！



はらいちひろ な
原市紘奈さん



しょうたさん



パラリンピックの価値

公平

一人ひとりのちがいを理解して
工夫すれば、
だれもが自分のベストをつくす
チャンスがあると気づかせる力。



パラリンピックの価値

■ 勇気

つらいことやできないかもしれないと思うことから、にげ出さないで立ち向かう力。

■ 強い意志

あきらめなないで、目標に向かって努力し続けられる力。

■ 公平

一人ひとりのちがいを理解して工夫すれば、だれもが自分のベストをつくるチャンスがあると気づかせる力。

■ インスピレーション

強く気持ちをゆさぶられ、自分も何かにちょう戦してみたいと感じさせる力。